

会議結果（書面会議）

会議の名称	令和2年度第1回朝霞市立図書館協議会		
開催日時 ※意見等 収集期間	令和2年6月5日（金） ※令和2年5月22日（金）～令和2年6月5日（金）		
開催場所	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、書面による開催とする。		
出席者	委員7名（茂木静枝会長、有永克司副会長、二見隆久委員、山里秀則委員、柳川典昭委員、石川敬史委員、大橋正好委員）		
議題	<p>1 議題</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>①令和元年度年間利用状況について</p> <p>②令和元年度年間事業報告について</p> <p>③利用者アンケート結果、市政モニターアンケート結果について</p> <p>(2) 協議事項</p> <p>①第2次朝霞市立図書館サービス基本計画サービス評価指標及び数値目標について</p> <p>②第3次朝霞市立図書館サービス基本計画（案）の策定について</p> <p>・策定スケジュールについて</p> <p>・キーパーソンミーティングの実施について</p> <p>(3) その他</p> <p>新型コロナウイルスに関する図書館の対応について</p>		
公開・非公開	－	傍聴者	－
<p>【審議概要】</p> <p>1 審議事項</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>(2) 協議事項</p> <p>(3) その他</p> <p>2 審議方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議の開催に代えて、書面による表決を実施。（令和2年5月22日通知） ・朝霞市立図書館協議会委員に対し、書面により審議事項を通知し、回答を依頼。 <p>3 審議結果</p> <p>(1) 報告事項 委員7名全員承認。</p> <p>(2) 協議事項 委員7名全員承認。</p> <p>(3) その他 委員7名全員承認。</p>			

4 提出意見と事務局回答

①（山里委員意見）

- ・当市の本館改装に尽力する考えです。

①（事務局回答）

- ・図書館本館の改修工事について進捗がございましたら委員の皆様にも報告させていただきます。

②（石川委員意見）

- ・（１）報告事項②について、ライブラリーミーティングの参加者が３人（前年度は２人）は非常に寂しいと感じました。来館者への広報はどのように行っているのでしょうか。図書館まつりや、他のイベント・集会行事等と同時に開催するという方法もありそうです。

②（事務局回答）

- ・今まで「ライブラリーミーティング」は「利用者懇談会」という名称で、３月に実施していました。当該年度実施に際し、親しみやすい名称にするとともに、開催時期を見直しました。また、図書館ホームページや広報あさか１０月号、館内チラシ、ポスター等で周知いたしましたが、参加者数は少数にとどまりました。引き続き、親しみやすく、参加しやすい雰囲気の場を提供するよう心掛け実施したいと考えています。ご提案の他のイベントと兼ねて実施するのも一案ですが、様子を見ながら当面は、現在の内容で実施していきたいと考えています。

③（石川委員意見）

- ・（１）報告事項③について、来館者アンケートですが、毎年調査しているのでしょうか。毎年の実施（もしくは数年前の調査）であれば、比較なども可能ではないかと思いました。

③（事務局回答）

- ・来館者アンケートについては、毎年度実施しています。集計結果についての比較も可能ですので、今後、資料として提供する予定です。

④（石川委員意見）

- ・（１）報告事項③について、各サービスや各コーナーの設問に対し、無回答がやや多いことが気になりました。設問（もしくは設問の表現方法）自体に問題があるような気がいたします。

④（事務局回答）

- ・来館者アンケートについては、例示を含めわかりやすい表記に努めています。更にわかりやすい表記を心がけていく予定です。一方、アンケート自体、質問項目が多いこともあり、来館の際、来館者が回答することも負担になっていることも考えられます。これらを踏まえ、今後、大幅な見直しの際には、アンケートの実施方法や質問設定等、総合的に考えていく予定です。

⑤（石川委員意見）

- ・（１）報告事項③について、Ⅲの間１１、ウの表ですが、総計の満足の構成比が７．０％となっています。こちら数値が間違っているのではないかと思いました。

⑤（事務局回答）

- ・委員ご指摘のとおり数値が誤っておりました。正しくは総計の満足の構成比が40.5%、無回答が23.6%となります。申し訳ありませんが各自資料の修正をお願いいたします。

⑥（石川委員意見）

- ・（1）報告事項③について、アンケート調査の結果数値と自由記述について、来館者の方々にどのようにフィードバックしているのでしょうか。公立図書館の目的と役割を踏まえながら、できるだけ来館者へ丁寧にコメントすることが望ましいと考えます。

⑥（事務局回答）

- ・アンケート調査の数値結果と自由記述については、館運営の参考としており、間接的な内容でのフィードバックということになります。来館者にわかる形でのフィードバックとしては、館内に設置してある「意見・要望箱」をとおして実施しています。意見・要望箱をとおして、毎年50件～60件ほどの意見をいただき、館内掲示により回答しているところです。

⑦（石川委員意見）

- ・（2）協議事項①について、（第三次の策定に関わることとなりますが）朝霞市立図書館の基本理念の内容は、どのようなプロセスで策定されたのでしょうか。個人的には、再考しても良さそうと思っておりません。

⑦（事務局回答）

- ・朝霞市立図書館サービス基本計画（平成23年3月策定）では、図書館サービスに対する課題を踏まえ、市民への図書館のあり方や方向性を示し、時代変化にあった図書館サービスの充実を図ることが必要であり、図書に初めて接する乳幼児から高齢者まで、誰もが気軽に使え、利用者が期待し魅力ある図書館を目指すものとして、基本理念が定められました。その後の第2次朝霞市立図書館サービス基本計画（平成28年3月策定）についても、基本理念が継承されることになりました。基本理念につきましても、今後の図書館協議会のなかで、議論をお願いしたいと考えております。

⑧（石川委員意見）

- ・（2）協議事項①について、基本方針と各施策がどのようにリンクされているのかについても、十分に見ることができず、図書館で働くスタッフ一人ひとりに共有されているのか、が疑問に感じました。

⑧（事務局回答）

- ・第2次朝霞市立図書館サービス基本計画サービス評価指標及び数値目標については、第2次朝霞市立図書館サービス基本計画に基づくものとなっています。本計画に基づく基本方針や施策については、職員が認識しながら業務遂行しているものと認識していると考えています。一方、日常的業務に追われてしまう場面もあることから、職員同士が振り返り、共有を確認していくことも必要であると考えています。

⑨（石川委員意見）

- ・（2）協議事項①について、「3. 利用者に応じた図書館サービスの充

実」の施策2, 3, 4, 5の数値が平成27年度と比較して減少していることが気になります。この間、具体的にどのような改善を行ってきたのでしょうか。個人的にはこれら施策がAやBの評価が付与されることに、やや疑問を持ちますが、数値の評価としては基準(資料5)がありますので、やむを得ないと思っております。

⑨ (事務局回答)

- ・朝霞市立図書館では、平成21年度をピークに貸出点数が減少している状況が続いています。各年度目標値については、平成27年度実績を踏まえ設定していますが、貸出点数減少の影響もあり、実績値が目標値に達することが困難な状況となっています。図書館においても、様々な図書館利用促進につながる事業等を行っていますが、図書購入費の減額やインターネット利用が前提とした社会になりつつあることが、図書館の利用状況に影響しているものと思われまます。なお、評価については、目標値に対する実績値で算定していることから、資料5によりAやB評価となります。これらの評価方法のあり方についても、今後、審議のなかでご意見をいただければと考えています。

⑩ (石川委員意見)

- ・(2)協議事項②について、スケジュールにつきましては異論がございませんが、第二次のサービス計画にとらわれることなく、策定いただくことを希望いたします。第二次のサービス計画は、32ページ中、サービス計画の内容が22ページから31ページにすぎず、分量が少ない印象があります。これまでにどのような活動を積み重ねてきたのか、次に具体的に何を行うのか、中期的な方向性をどのように定めるのか、が見えるようなサービス計画を希望いたします。

⑩ (事務局回答)

- ・事務局回答⑨で記載したとおり、10年以上、利用状況の減少傾向が継続しています。このような状況や課題を踏まえ、(仮称)第3次図書館サービス基本計画を策定する必要があります。ご指摘の点を踏まえ、計画策定を進めてまいりたいと考えています。

⑪ (大橋委員意見)

- ・(1)報告事項①について、人数・来場者の減少の理由は(令和元年度～平成30年度の状況)。

⑪ (事務局回答)

- ・朝霞市立図書館では、平成21年度をピークに貸出点数が減少している状況が続いています。図書館においても、様々な図書館利用促進につながる事業等を行っていますが、図書購入費の減額やインターネット利用を前提とした社会となりつつあることなどが、図書館の利用状況に影響しているものと思われまます。

⑫ (大橋委員意見)

- ・(1)報告事項②について、子ども等に朗読会は行わないのか。

⑫ (事務局回答)

- ・資料2のなかで、うさみみタイム、ちょっぴりこわいおはなし会、もっとこわいおはなし会、クリスマスおはなし会をとおして、子ども等に朗読・おはなし会を実施しています。

⑬（大橋委員意見）

- ・（１）報告事項③について、アンケートの回答表によると地域差がある。利便性が地域差を表しているが、どうしたら良いか。

⑬（事務局回答）

- ・来館者アンケートでは、図書館（本館・北朝霞分館）に近い方の回答が多くなっています。このため、非来館の方を含めた市政モニターの方にアンケートを依頼しました。

⑭（大橋委員意見）

- ・（２）協議事項②について、キーパーソンミーティングの実施について、いつ、どこで行い、内容はどのようなものか知らせてほしい。また、今までの記録は見ることができるか。

⑭（事務局回答）

- ・キーパーソンミーティングは、「ライブラリーミーティング」という名称で、８月１日（土）１０時３０分から、図書館本館にて開催する予定です。また、図書館協議会についても、キーパーソンミーティングとして、意見を伺う予定です。なお、キーパーソンミーティングは昨年１１月９日（土）にも実施しています。昨年度の内容は、会議録を作成してありますので、提供することができます。

５ その他

- ①資料３の「来館者アンケート調査結果報告書」の問１８（自由意見）について、分館分のデータが掲載されておりました。本館・分館の意見を集約したものを同封いたしますので、差し替えをお願いします。
- ②第２回朝霞市立図書館協議会を令和２年７月２９日（水）午前１０時に朝霞市立図書館視聴覚室で開催する予定です。詳細につきましては改めて通知いたします。

問い合わせ先
（事務局）

朝霞市生涯学習部 図書館 担当者 寶代
電話番号 ０４８－４６６－８６８６
eメール tosyo@city.asaka.lg.jp